



# 特別償却制度の改正

## 合理化機械の特別償却

合理化機械の特別償却は、従来は重要産業用の合理化機械の特別償却

別償却。中小企業用機械等の特別償却

ハ、船舶の特別償却

二、農業協同組合等の協同事業用機械の特別償却

の四種について認められていましたが、今回の改正によって、さら

に、国産第一号機の特別償却

2、指定地域内にある井戸に代え

て工業用水施設を設けた場合の

特別償却

の二つが追加されました。

また、耐用年数等の改訂により

## 開発研究用機械等の特別償却

従来は、試験研究用機械設備に

ついて、合理化促進法第三条に提出する重要な試験研究用機械設備に

ついては、申請により初年度三分の一の特別償却を行ない、これ

以上のものの開発研究用機械設備については、初年度分の一の特

認認のうござります。

今回の改正では、これを統合し

て、開発研究用機械設備について

は、一挙に九五%までの特別償却

を認めてことになりました。ま

るためには、償却額の明細書

の添付のほか、大蔵省令で定める

技術の開発とその水準向上を図る

等から、試験研究を促進し、國庫

が必要であり、税制の面から

行規則第二〇条第二項において、この明細書の記載事項は、同施

業、親企業倒産の連鎖反応をうけ

この明細書の様式は、通達において定められるこことなると思いま

す。その後は五まで一般の資産と同様に償却できることは今までありません。

なお、新築家住宅の特別償却も改訂されましたが省略いたします。

その他が改正されました。改訂されたものについては旧法が適用さ

れます。施行前に取得しましたは製作されたものについては、事務局にお問い合わせ下さい。

勿論、旧法によつて特別償却を

行なつていい機械等についても、

その後は五まで

一般的の資産と同

様に償却できることは今まであります。

これが実現すれば、中小企業設備近

代化補助制度もかなり性格を変え

ることになることられています。

これは、利子をつけて資金枠を

大幅にふやそうというもので、こ

れが実現すれば、中小企業設備近

代化補助制度もかなり性格を変え

ることになります。

これが実現すれば、中小企業設備近

代化補助制度もかなり性格を変え

ることになります。

# 中小企業退職金共済事業団

## 新融資制度方針から実施

### 第三・四半期から実施

中小企業退職金共済事業団が本年度から実施する直接融資について、事業団の事務局を始めとして、労働・大蔵、通産の各関係局にて検討されてきたが、貸付方法としての代理店、貸付限度額、貸付利息等、大体の方針が固まりよう最終決定を急ぐことになる。

第三・四半期から融資を実行できるよう最終決定を急ぐことになつた。ところに問題となつたのは、代理貸付制度をとるため、どのような金融機関を指定するかにあつたがこの点が今までに結論が出ていない。

貸付限度額五、〇〇〇万円を最

高限度とする。

貸付資金の範囲Ⅱ所要資金の七割

とする。

貸付対象Ⅱ生活制度に加入してい

る場合は、平常中小企業の労務

機関

以上について、ほぼ内定した

模様であるが、貸付認定の機関と

して都道府県の労働主務機関があ

たることは、平常中小企業の労務

機関

は、相手をよく理解し、知らなく

てはなりません。「敵知り、己

れを知らば百戦危うからず」と孫

子は教えています。

そこで、まず現代青少年の気質

どうを理解し難いというよくな

どがかなりあるのではないか、と思

います。

最近、ある企業へ講演を行つた

ところが、現代の青少年の考

えで年輩者の考え方とに、かなり

のズレがあるということ、あるい

も是非とも確保しておきたいもの

です。

そこで、今回から

従業員を如何に効果

的に育ててあげるか、

そのためにはどんな

心構えや準備がなさ

れなければならない

か、等等について、

目録タイムスの一

部下の上手な育ての方

扱いの方の中から拾

つて紹介したいと思う。

※ ※

若い層を育てるといつても、そ

の青年層に関して、ある程度の理

解がないことには指導計画は立て

およそ、人を指導し訓練するに

て無視して話していましたが、な

いふると、彼等のほとんどがそ

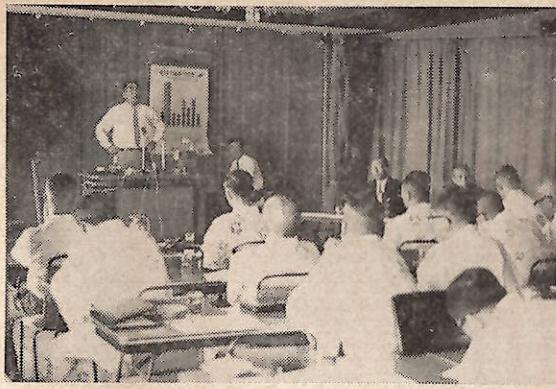
るといえます。

若い人

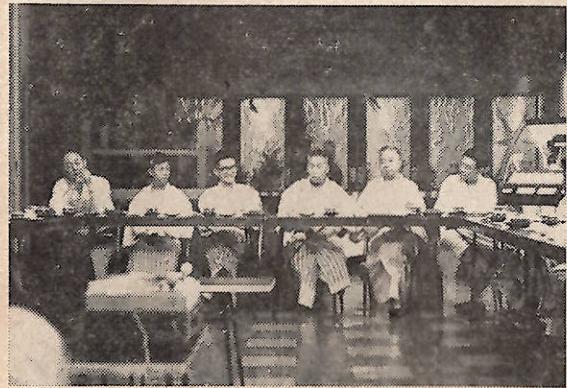
の特徴

その特徴

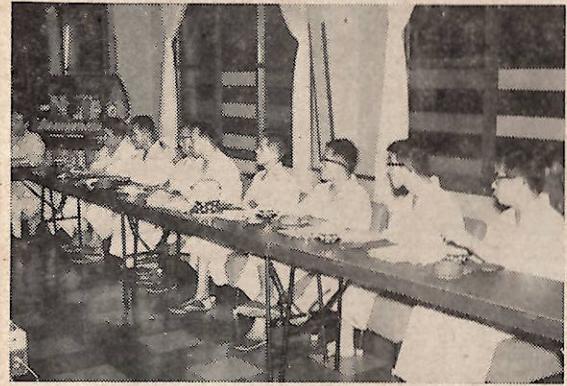
# 協組役員懇談懇親会



労働問題を語る石田労働大臣



組合役員と青年部会員との懇談会



(同上)



(同上)

塗料一般・塗装機器・接着剤  
タナベラッカー

岩田のエアーコンプレッサー  
スプレーガン

パッキン剤の最高峰

スリーボンド

昭

株式会社 昭和塗料商会

東京都大田区南蒲田1-21-12

電話 東京(738)代表 1151~5番

## アルプロパンと重油



亞細亞石油特約店

株式会社 朝日商会

横浜市鶴見区市場町1768

TEL 045 (50) 1325

内外国  
特許と商標の出願  
懇切取扱

成島特許

新橋駅西口ステージ裏

山田ビル内

電話 (502) 0638, 0639

(昨年十一月創立)、部会長はじめ会員各位の積極的な賛成で、講演会、講習会、研究会、座談会、工場見学等、工場経営に関する各般に亘る勉強を続けており、その真摯な態度は絶賛が送られるが、経営は理論だけではなく経験も必要なところから、組合員の経験談に耳を傾けるべく、去る八月二十四日(日)午後三時から箱根與湯本「おかだ」において組合役員との懇談会を開催した。

懇談会は、まず青年部会員の活動開始から始まり、comb-1にて、組合役員の懇談会を開催した。既報の如く、去る八月十三日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、経済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、経済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

既報の通り、去る八月六日より二泊三日に亘って、東京都中小企業団体中央会(協同組合の指導上部機関)主催の夏期講習会に、本年も多数の組合員が参加し、中小企業の進むべき道について受講した。

第一回目は、慶應義塾大学教授鈴木弘氏の「中小企業をめぐる労働問題とその解決」と、雑誌「酒」の編集長である佐々木久子女士の「酒と経営」。第二回目は、朝日新聞論説副主編吉武信氏の「政局はどう動くか」と題しての話。第三回目は、絏済学博士伊東岱吉氏の「日本の中小企業とこれからの道」

石田労働大臣は、労働問題についてはペテンといわれている人間に感謝を表して拍手喝采りながら、多忙の中を割いての講演に感動を表して拍手喝采りまことに敬服、教わることにされた感がある。

現職大臣であるも新田謙蔵の形となり、若手は意気の良いところを見せれば、年配者これに応じて笑いところを披露

も新田謙蔵の形となり、若手は意

気の良いところを見せれば、年配

者これに応じて笑いところを披露

も新田謙蔵の形となり、若手は意

気の良いところを見せれば、年配

</

# 陳情と請願

ことばの泉



流石と書いて「さすが」と読みます。

「さすがにあはるは大物だ」などというときの「さすが」です。

あまり使われない文字の部類であります。

流石を経た後、これを議決する

の孫楚が若い頃のお話です。若いくせに生氣なことばかりで、自分をとり立てる人がいる男だと思っていた王さんが、「さすが」というのだそつです。中国に晋という国があり、た。そのとき、「わたしは世を捨てたが、負けるのは大嫌いなので

問合せで、陳情をしはしまつておると聞いています。が、請願とはどういうものですか。陳情は、陳情書や要望書を提出して、実情を訴えるものですが、これはあくまで任意的なもので、その場限りにされるおそれがあります。

これに対し、請願は国会法で定められているもので、衆、参両院議員の紹介で、両院議長に提出するものです。

国会法第七十九条には「各議院に請願しようとする者は、議員の紹介により請願書を提出しなければならない」、また第八十条では「請願は各議院において委員会の審査を経た後、これを議決する」

と規定しています。

これでわかるように、衆議院議長に提出しますと、正式にこれ

を委員会にかけ審査しますが、やはり内容次第で会議に付されないこともあります。

しかし、いずれにしても、請願をしますと、官報に議件が掲載されますから、一般に於ける陳情よりも威力があります。

ただし、請願書を受理されたか

らといって、直ちにその提出の問題が解決されるというものではありません。請願はあくまで公式的なもので、記録にはどまります

がなお問題の解決のためには、果敢な陳情運動を、繼續反復して行う必要があります。

したがって、請願書の写真を、業界所管の専門機関に提出しておこうともよいでしょう。

なお、請願書の提出は、国会開会中に限り、閉会二週間前までが期限となるので、注意を要します。

大田区産業会員出展者協議会の有志の方々が、東南アジア視察団を編成(団長石森憲四郎氏、副団長永森忠幸氏)、本年三月五日より約三週間にわたり、東南アジア各地の産業並びに民情をつぶさ

る。大田区産業会員出展者協議会の有志の方々が、東南アジア視察団を編成(団長石森憲四郎氏、副団長永森忠幸氏)、本年三月五日より約三週間にわたり、東南アジア

の旺盛な有様を聞いてきた。将来の日本の市場としても有望なものとして、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。したので、この旺盛な有様を聞いてきた。将来の日本の市場としても有望なものとして、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲の旺盛な有様を聞いてきた。将来の日本の市場としても有望なものとして、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。

内容は、その「はしがき」に、

「天田区産業会員は今まで東南アジアの国々から、度々産業視察団を迎へ、また親しく懇談の機会もあつて、新興国の工業立国への意欲を強く加入されま

して、ご紹介申上げます。

一度は現地を踏んで将来のため

に調査をしたい」とあるように

産業の現況並びに将来の見通しについて主に書かれているが、気候

風土、民情など相当詳しく書かれているので、関係産業に携わるも

のはもちろん、一般的の者も面白く

読めるのではないかと推奨する。

冊子の書に纏めて出版することになつた。



業務報告

右記の図書が新しく参りました  
のでお知らせ致します。

組合員皆様の図書です。お気軽  
にご覧下さい。

貸出しも行っておりますので、  
ご遠慮なくお申出下さい。